

CloudBank™

高速・大容量のストレージ アプライアンス

- CloudBank 1 台あたり12 TB ~ 24TB の RAID ストレージ
- CloudBank アレイでペタバイト規模の iSCSI SAN を構築
- サーバを内蔵し、コスト/消費電力/設置スペースを節約
- 使いやすいオープン システム ベースのプラットフォーム



CloudBank™ および Serverless Computing™ の概要

CloudBank ストレージ アプライアンスは、安全かつ大容量のストレージを必要とする集中化された環境のためのサーバおよび共有ストレージリソースを提供します。CloudBanks を最大 12 台接続して CloudBank アレイを構成すれば、高速な iSCSI SAN を構築できます。各 CloudBank には、高速・大容量の SAN にアクセスするためのサーバ機能が無償で内蔵されています。万一 CloudBank に障害が起こっても、ストレージやアプリケーションにも影響はなく、データは保護されます。

特徴

高い可用性を実現する iSCSI SAN

CloudBank は、相互に接続してスケーラブルな iSCSI SAN アレイを構成することができ、単一障害点 (single point of failure) を排除することができます。アプリケーションが稼働中でも、ストレージを拡張 (論理的にも物理的にも) することができます。

消費電力を 40% 削減

各 CloudBank に内蔵された仮想サーバにより、外部に物理サーバを設置する必要がなくなり、設置スペース、消費電力、冷却、導入コストを節約することができます。

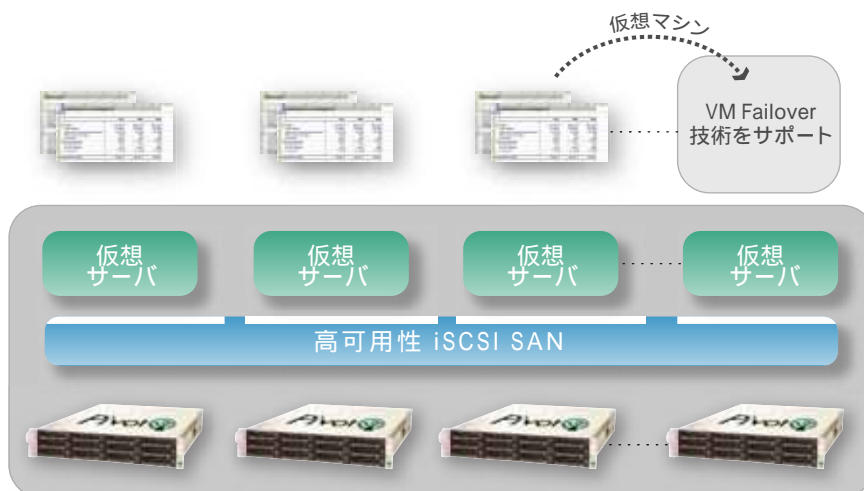
サポートコストを削減

アプライアンスに不具合が生じたときに、他のアプライアンス上でアプリケーションを自動的にリスタートさせる VM Failover™ 技術により、アプリケーションの稼働率を高めます。

設定を簡素化

標準化されたアプライアンス、標準のギガビットイーサネット、オープンなシステム ソフトをベースにした Pivot3 のスケールアウト アーキテクチャにより、複雑な設置作業も簡素化できます。

CloudBank アレイはデータとアプリケーションを守ります



ストレージ容量

CloudBank 台数	利用可能な RAID 5 容量*		利用可能な RAID 6 容量*	
各々12 HDD 搭載	1TB ディスク	2TB ディスク	1TB ディスク	2TB ディスク
1	9.8	19.6	8.8	17.6
2	19.6	39.3	17.6	35.3
3	22.5	45.2	20.2	40.5
4	34.2	68.7	30.6	61.6
5	46.0	92.4	41.2	82.7
6	57.8	116.1	51.7	103.9
7	69.6	139.9	62.3	125.1
8	81.5	163.7	72.8	146.4
9	93.4	187.5	83.4	167.6
10	105.2	211.4	94.0	188.9
11	117.1	235.2	104.6	210.2
12	129.0	259.1	115.2	231.5

* 仮想サーバに 80 GB 必要; 単位 = TB; 1TB = 1,000,000,000,000 byte

パフォーマンス

CloudBank アプライアンス 12 台までリニアにスケールアップ

最大 24 ギガビット/秒
最大 12 台の並列 x86 RAID コントローラ
最大 144 GB の ECC DIMM RAM

最大 24 個の クアッド コア CPU
サーバ毎に 2 つの専用ギガビットイーサネットポート

スケーラビリティ

CloudBank アプライアンス 12 台までリニアにスケールアップ

各 CloudBank Array の最大容量: 288 TBs
サポート ボリューム: 最大 128
外部イニシエーター: 最大 128

仕様

筐体: 2U 高さ: 88.9mm, 幅: 436.9mm, 奥行: 647.7mm
重量: 57.2 lbs / 25.9 kg
プロセッサ: Intel Nehalem 5500 シリーズ x 2
メモリ: 12GB DDR 1333 ECC フルバッファード DIMM
ディスク: ホットスワップ対応 Enterprise SATA II 3.0 Gbps, 7200 rpm x 12
iSCSI: ギガビット イーサネット x 2; アレイ間で共有
Network: ギガビット イーサネット x 2

冷却: ホットスワップ対応の冗長構成ファン
動作温度: 10 °C - 35 °C (50 °F - 95 °F)
動作湿度: 8 - 90% (結露無し)

電源:
ホットスワップ対応の冗長構成電源 800W x 2
AC 120V (3.8 A); AC 220V (2.05 A) @ 50-60Hz

発熱:
定格: 2600 BTU/時
平均: 1556 BTU/時 @ 120V; 1539 BTU/時 @ 220V

規格:
電源安全規格 / EMC
アメリカ - UL 規格準拠
カナダ - CUL 規格準拠
中国 - CCC マーク取得
ヨーロッパ - CE マーク取得
ドイツ - TUV 認証取得
EN 60950/IEC 60950- 準拠
CB レポートおよび CCC 認証

保証:
ハードウェア限定保障 (3 年間)

対応 OS (オプション)

Microsoft Windows Server 2003 R2 32 ビット
Windows Storage Server 2003 R2
RedHat Enterprise Linux 5.x
CentOS 5.x
Suse Linux 11.x

イーサネット要件

冗長構成のために 2 台のギガビットイーサネットスイッチとアプライアンス毎に 2 つのポートが必要



Copyright © 2010 Pivot3, Inc. All rights reserved.
本ドキュメントに記載された内容および仕様は予告無く変更される場合があります。Pivot3, RAIGE, Pivot3 Serverless Computing, CloudBank, DataBank, MiniBank, ServerBank, VideoBank, VM Failover および High-Definition Storage は Pivot3 の商標または登録商標です。その他本ドキュメントに記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ

株式会社 日鉄エレックス

バーサタイル事業センター
〒104-0033
東京都中央区新川 1-8-8 アクロス新川ビル 11F
Tel: 03-6688-8204
E-Mail: sales@nscdnet.com

Pivot3, Inc.
6605 Cypresswood Drive
Spring, TX 77379

www.pivot3.com
Tel: 877-574-8683
Fax: 281-516-6099



可用性

先進的なデータ保護のための RAID 5e と 6e

- RAID 6e により、3 台までのディスク同時障害でもデータを保護
- RAID 6e はディスクとアプライアンスの同時障害でもデータを保護
- RAID 5e は 1 台のディスクまたは 1 台のアプライアンスに障害が起こってもデータを保護

CloudBank アレイで単一障害点を排除

- スイッチ、ポート、NIC、電源、ファンおよびディスクのどこに障害が起こってもデータアクセスを保護
- 仮想スペアリング機能と並列リビルドで復旧時間を短縮
- 重要なボリュームのリビルドを優先させて迅速に復旧

CloudBank アレイでのアプリケーションの VM Failover

- アプライアンスの障害時にはサーバアプリケーションが自動的に再起動
- 専用のハードウェアや複雑な配線は不要
- 追加のソフトウェアライセンスは不要

管理

警告

- 障害時には警告音で通知
- 状態を LED で表示
- GUI による警告
- SNMP MIB による電子メール警告とサードパーティとの連携

Pivot3 管理ソフトウェア

- RAIGE Director はどの PC でも動作し、使いやすい GUI と CLI を提供
- RAIGE Connection Manager が iSCSI 接続を自動化
- RAIGE OS が先進的なデータ保護を自動化

動的な構成変更

- アプライアンスをシームレスに追加
- 負荷が集中しないよう、自動的にパフォーマンスと容量を分散
- ボリュームの拡張を含むボリューム設定を動的に変更可能